

ノムラ・ボンド・インカム・オープン

運用報告書(全体版)

第90期（決算日2020年12月21日） 第91期（決算日2021年 3 月22日）

作成対象期間（2020年 9 月24日～2021年 3 月22日）

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。
当作成対象期間の運用状況等についてご報告申し上げます。
今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

●当ファンドの仕組みは次の通りです。

商 品 分 類	追加型投信／内外／債券
信 託 期 間	1998年 7 月30日から2023年 3 月22日までです。
運 用 方 針	公社債への投資にあたっては、ソブリン債および国際機関の発行した債券を中心とした優良クレジットの債券に分散投資することを基本とします。ポートフォリオのデュレーションは、原則として概ね1～3年程度で4年を超えない範囲内に維持することを基本とします。 カントリーアロケーション、デュレーションおよび為替ヘッジ比率をアクティブに変更することで収益の獲得を目指します。先物取引等も適宜活用します。
主な投資対象	日本を含む世界先進主要国の公社債を主要投資対象とします。
主な投資制限	株式への直接投資は行いません。株式への投資は転換社債を転換および新株予約権を行使したものに限り、株式への投資割合は信託財産の純資産総額の10%未満とします。
分 配 方 針	年4回の毎決算時に、繰越分を含めた利子・配当収入と売買益等から基準価額の水準等を勘案して分配します。留保益の運用については、特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行います。

野村アセットマネジメント

東京都江東区豊洲二丁目2番1号



サポートダイヤル 0120-753104
〈受付時間〉 営業日の午前9時～午後5時

ホームページ <http://www.nomura-am.co.jp/>

○最近10期の運用実績

決 算 期	基 準 (分配落)	価 額			ベンチマーク		債 券 組 入 比 率	債 券 先 物 比 率	純 資 産 総 額
		税 込 分 配	み 金 騰 落	中 率	FTSE世界国債 インデックス(1-3年) 為替100%ヘッジ	期 騰 落 中 率			
	円	円	%			%	%	%	百万円
82期(2018年12月21日)	8,134	10	0.4	114.61	0.2	84.7	—	4,882	
83期(2019年3月22日)	8,144	10	0.2	114.86	0.2	65.6	—	4,810	
84期(2019年6月21日)	8,155	10	0.3	115.56	0.6	87.8	—	4,778	
85期(2019年9月24日)	8,159	10	0.2	115.46	△0.1	79.8	—	4,734	
86期(2019年12月23日)	8,114	10	△0.4	115.15	△0.3	76.7	—	4,644	
87期(2020年3月23日)	8,058	10	△0.6	116.26	1.0	76.4	—	4,572	
88期(2020年6月22日)	8,079	10	0.4	116.55	0.2	91.0	—	4,242	
89期(2020年9月23日)	8,104	10	0.4	116.66	0.1	72.7	—	4,184	
90期(2020年12月21日)	8,131	10	0.5	116.60	△0.0	75.6	—	4,156	
91期(2021年3月22日)	8,068	10	△0.7	116.43	△0.2	80.4	—	4,128	

* 基準価額の騰落率は分配金込み。

* 債券先物比率は買い建て比率－売り建て比率。

* FTSE世界国債インデックス（1－3年）は、FTSE Fixed Income LLCが開発した世界先進主要国短期国債（1－3年）市場全体のパフォーマンスを表す代表的な指数の一つです。ファンドは、当インデックスの対円での為替100%ヘッジベースをベンチマークとします。

* 当ベンチマークは、FTSE世界国債インデックス（1－3年）の各国別指数（現地通貨ベース）を用い、当社において円ヘッジベースに換算した指数です。なお、設定時を100として指数化しています。

* FTSE世界国債インデックス（1－3年）は、FTSE Fixed Income LLCにより運営されている債券インデックスです。FTSE Fixed Income LLCは、本ファンドのスポンサーではなく、本ファンドの推奨、販売あるいは販売促進を行っておりません。このインデックスのデータは、情報提供のみを目的としており、FTSE Fixed Income LLCは、当該データの正確性および完全性を保証せず、またデータの誤謬、脱漏または遅延につき何ら責任を負いません。このインデックスに対する著作権等の知的財産その他一切の権利はFTSE Fixed Income LLCに帰属します。

(出所) FTSE Fixed Income LLC

○当作成期中の基準価額と市況等の推移

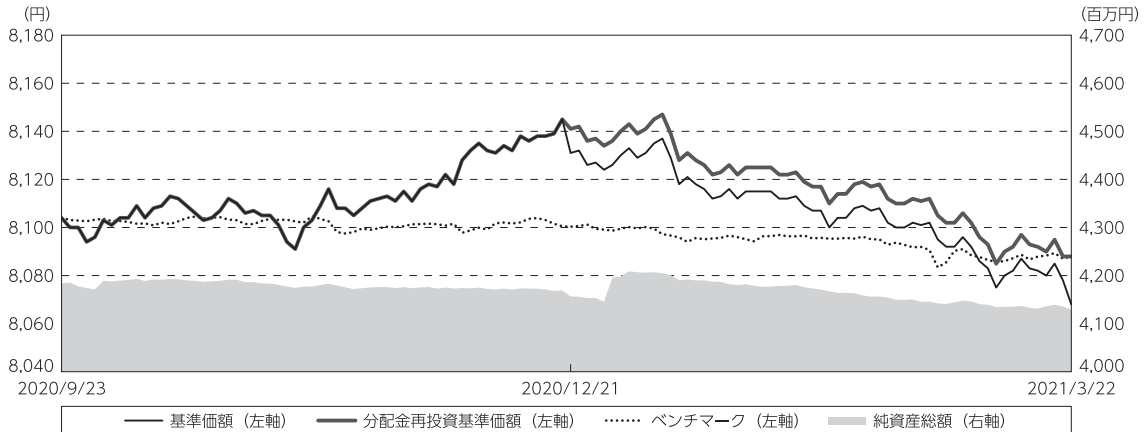
決 算 期	年 月 日	基 準		価 額	ベンチマーク		債 券 組 入 比 率	債 券 先 物 比 率
		騰 落	率		FTSE世界国債 インデックス(1-3年) 為替100%ヘッジ	騰 落 率		
第90期	(期 首) 2020年9月23日	円	%	116.66	%	72.7	%	%
	9月末	8,103	△0.0	116.65	△0.0	73.7	—	—
	10月末	8,094	△0.1	116.65	△0.0	74.2	—	—
	11月末	8,122	0.2	116.61	△0.0	75.0	—	—
	(期 末) 2020年12月21日	8,141	0.5	116.60	△0.0	75.6	—	—
第91期	(期 首) 2020年12月21日	8,131	—	116.60	—	75.6	—	—
	12月末	8,133	0.0	116.60	△0.0	76.0	—	—
	2021年1月末	8,112	△0.2	116.55	△0.0	83.5	—	—
	2月末	8,095	△0.4	116.36	△0.2	84.6	—	—
	(期 末) 2021年3月22日	8,078	△0.7	116.43	△0.2	80.4	—	—

* 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

* 債券先物比率は買い建て比率－売り建て比率。

◎運用経過

○作成期間中の基準価額等の推移



- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。作成期首（2020年9月23日）の値が基準価額と同一となるように指数化しております。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、個々のお客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) ベンチマークは、FTSE世界国債インデックス（1－3年）為替100%ヘッジです。ベンチマークは、作成期首（2020年9月23日）の値が基準価額と同一となるように計算しております。
- (注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

○基準価額の主な変動要因

基準価額は、当作成期首の8,104円から当作成期末には8,068円（分配後）となりました。なお、第90期に10円、第91期に10円の分配金をお支払いしましたので、分配金を考慮した値下がり額は16円となりました。

（上昇）債券を保有していたことによる、インカムゲイン（利息収入）。

（下落）米国などの債券利回りが上昇（価格は下落）したことによるキャピタルロス（値下がり損）。

○投資環境

債券市場＜債券利回りは米国、ドイツ、日本で上昇＞

米国では、新型コロナウイルスのワクチン接種の進行を受けてより早期の経済活動正常化が市場の一部で意識されたことや、民主党新政権下における追加経済対策への期待の高まりなどから、債券利回りは上昇しました。

ユーロ圏では、新型コロナウイルス感染拡大に伴う経済活動の制限措置などを背景に債券利回りが低下（価格は上昇）する局面があったものの、当作成期末にかけて新型コロナウイルスのワクチン実用化に伴う経済活動正常化への期待などから債券利回りは上昇し、当作成期においては、ドイツの債券利回りは上昇しました。

日本では、日銀による金融緩和策が債券市場を下支えたものの、海外の債券利回り上昇につれて、債券利回りは上昇しました。

為替市場＜米ドル、ユーロは円に対して上昇＞

年明け以降、新型コロナウイルスの感染拡大ペースの鈍化やワクチン接種の進行が世界的に見られる中で、順調な景気回復の継続が市場で意識されやすくなったことなどから、米ドルやユーロは円に対して上昇（円安）しました。

○当ファンドのポートフォリオ

・組入債券について

債券組入比率：当作成期を通じて、概ね高めを維持しました。

債券の種類：組入債券の信用力に留意し、国債を中心に高格付け債券に投資しました。

・ファンド全体のデュレーション（※１）

＜ファンドのデュレーション＞

ファンド全体のデュレーションは当作成期首から当作成期末にかけ、ほぼ同程度としました。当作成期末において、ファンド全体のデュレーションはベンチマークに対して短期化としました。

（※１）デュレーションは、債券の利回り変化に対する価格変化の感応度を表し、数値が大きいほど利回り低下時の価格上昇率が大きくなり、利回り上昇時には価格下落率が大きくなります。

・為替のエクスポージャー（※２）

当作成期を通じて対円での全体の為替エクスポージャーは抑えめとしました。

（※２）為替エクスポージャーとは、外国債券を中心とした外貨建て資産のうち、為替ヘッジを行っていない部分の純資産額に対する比率のことです。比率が高いほど円安時には為替差益が、円高時には為替差損が発生しやすくなります。当ファンドの為替エクスポージャーは最大限で20%までです。（純資産の100%を外貨建てで保有した場合）

○当ファンドのベンチマークとの差異

基準価額（分配金再投資）の騰落率は－0.20%となり、ベンチマークの－0.20%と同程度となりました。

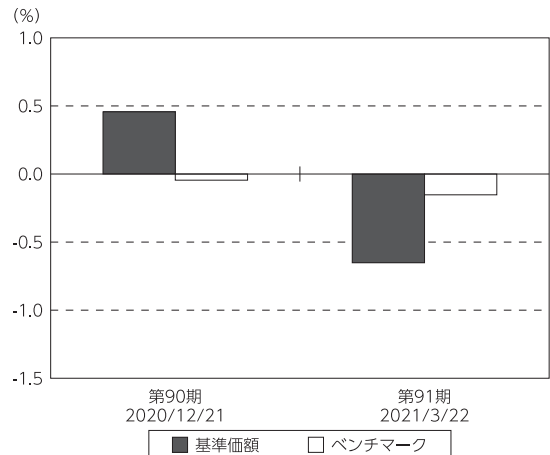
（主なプラス要因）

米ドルがユーロに対して下落する局面で、米ドル売り、ユーロ買いのポジションとしていたこと。

（主なマイナス要因）

英ポンドがユーロに対して上昇する局面で、英ポンド売り、ユーロ買いのポジションとしていたこと。

基準価額とベンチマークの対比（期別騰落率）



（注）基準価額の騰落率は分配金込みです。

（注）ベンチマークは、FTSE世界国債インデックス（1－3年）為替100%ヘッジです。

○分配金

当作成期の収益分配金は、基準価額水準等を勘案し、経費控除後の利子・配当等収益等から1万口当たり、第90期10円、第91期10円とさせていただきます。なお、留保益の運用については、特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行ないます。

○分配原資の内訳

（単位：円、1万口当たり・税込み）

項 目	第90期	第91期
	2020年9月24日～ 2020年12月21日	2020年12月22日～ 2021年3月22日
当期分配金	10	10
（対基準価額比率）	0.123%	0.124%
当期の収益	10	—
当期の収益以外	—	10
翌期繰越分配対象額	2,213	2,203

（注）対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

（注）当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

◎今後の運用方針

当ファンドは、国内外の金融市場について精緻な投資環境リサーチ及び分析を行い、好収益が期待できる債券や為替市場への投資を行います。金利リスク・国別投資配分リスクに加えて、為替変動リスクもコントロールすることで、より分散されたポートフォリオ構築に努めて参ります。

米国では、大規模な財政政策や緩和的な金融政策が奏功し経済が持ち直しに向かうことで、債券利回りに上昇圧力がかかると予想します。欧州では、ユーロ圏各国の財政政策に対する期待の高まりなどを背景に、これまで低位で推移していた債券利回りには上昇圧力がかかりやすいと予想します。日本では、今後も緩和的な日銀の金融政策が債券相場を下支えすると見込んでおり、債券利回りは低水準で推移すると予想します。ファンド全体のデュレーションはベンチマークに対して短期化とする方針です。また、通貨配分については、ベンチマークに比べ米ドルを少なめ、欧州通貨を多めとします。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2020年 9 月24日～2021年 3 月22日)

項 目	第90期～第91期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円 29	% 0.363	(a) 信託報酬＝作成期間の平均基準価額×信託報酬率
(投 信 会 社)	(14)	(0.174)	ファンドの運用とそれに伴う調査、受託会社への指図、法定書面等の作成、基準価額の算出等
(販 売 会 社)	(13)	(0.163)	購入後の情報提供、運用報告書等各种書類の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続き等
(受 託 会 社)	(2)	(0.027)	ファンドの財産の保管・管理、委託会社からの指図の実行等
(b) そ の 他 費 用	0	0.005	(b) その他費用＝作成期間のその他費用÷作成期間の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(0)	(0.004)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監 査 費 用)	(0)	(0.001)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(そ の 他)	(0)	(0.000)	信託事務の処理に要するその他の諸費用
合 計	29	0.368	
作成期間の平均基準価額は、8,109円です。			

* 作成期間の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

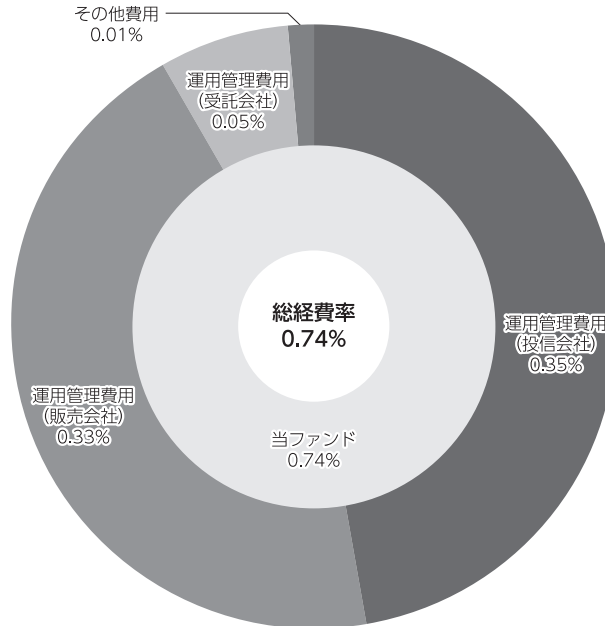
* 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

* 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

(参考情報)

○総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を作成期中の平均受益権口数に作成期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は0.74%です。



(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

(2020年9月24日～2021年3月22日)

公社債

			第90期～第91期	
			買付額	売付額
国内	国債証券		千円 905,823	千円 — (800,000)
外国	アメリカ	国債証券	千米ドル 2,439	千米ドル 2,052
	カナダ	地方債証券	千カナダドル —	千カナダドル 624
	ノルウェー	国債証券	千ノルウェークローネ 3,107	千ノルウェークローネ —
	ユーロ		千ユーロ	千ユーロ
	スペイン	国債証券	251	331
	ポーランド	国債証券	千ズロチ 1,500	千ズロチ —
	マレーシア	国債証券	千リンギ 1,675	千リンギ —

*金額は受け渡し代金。(経過利子分は含まれておりません。)

*単位未満は切り捨て。

*() 内は償還等による増減分です。

○利害関係人との取引状況等

(2020年9月24日～2021年3月22日)

利害関係人との取引状況

区分		第90期～第91期				
		買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況 B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況 D
						$\frac{D}{C}$
為替先物取引	百万円 9,219	百万円 —	—	%	百万円 9,361	百万円 41 0.4
為替直物取引	324	43	13.3		194	—
利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは野村信託銀行です。						

○組入資産の明細

(2021年3月22日現在)

国内公社債

(A)国内(邦貨建)公社債 種類別開示

区 分	第91期末						
	額 面 金 額	評 価 額	組 入 比 率	うちB B格以下 組 入 比 率	残存期間別組入比率		
					5年以上	2年以上	2年未満
	千円	千円	%	%	%	%	%
国債証券	2,000,000	2,007,490	48.6	—	—	4.9	43.7
合 計	2,000,000	2,007,490	48.6	—	—	4.9	43.7

*組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

*金額の単位未満は切り捨て。

*評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

*残存期間が1年以内の公社債は原則として償却原価法により評価しています。

(B)国内(邦貨建)公社債 銘柄別開示

銘 柄		第91期末			
		利 率	額 面 金 額	評 価 額	償 還 年 月 日
国債証券		%	千円	千円	
国庫債券	利付（2年）第401回	0.1	200,000	200,113	2021/6/1
国庫債券	利付（2年）第404回	0.1	200,000	200,214	2021/9/1
国庫債券	利付（2年）第407回	0.1	200,000	200,324	2021/12/1
国庫債券	利付（5年）第130回	0.1	400,000	400,616	2021/12/20
国庫債券	利付（5年）第131回	0.1	200,000	200,456	2022/3/20
国庫債券	利付（5年）第132回	0.1	600,000	601,716	2022/6/20
国庫債券	利付（10年）第332回	0.6	200,000	204,050	2023/12/20
合 計			2,000,000	2,007,490	

*額面・評価額の単位未満は切り捨て。

外国公社債

(A)外国(外貨建)公社債 種類別開示

区 分	第91期末							
	額面金額	評 価 額		組入比率	うちBB格以下 組 入 比 率	残存期間別組入比率		
		外貨建金額	邦貨換算金額			5年以上	2年以上	2年未満
アメリカ	千米ドル 780	千米ドル 784	千円 85,430	% 2.1	% —	% —	% —	% 2.1
カナダ	千カナダドル 3,000	千カナダドル 3,151	274,205	6.6	—	—	—	6.6
ノルウェー	千ノルウェークローネ 3,000	千ノルウェークローネ 3,094	39,388	1.0	—	—	1.0	—
ユーロ	千ユーロ	千ユーロ						
スペイン	2,520	2,719	352,034	8.5	—	1.4	6.4	0.7
日本	1,000	1,006	130,348	3.2	—	—	—	3.2
ポーランド	千ズロチ 3,000	千ズロチ 3,003	84,101	2.0	—	—	—	2.0
マレーシア	千リング 3,200	千リング 3,347	88,612	2.1	—	—	1.0	1.1
オーストラリア	千豪ドル 2,500	千豪ドル 2,574	216,644	5.2	—	—	3.1	2.1
メキシコ	千メキシコペソ 8,000	千メキシコペソ 8,034	42,343	1.0	—	—	—	1.0
合 計	—	—	1,313,110	31.8	—	1.4	11.6	18.8

* 邦貨換算金額は、第91期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

* 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

* 金額の単位未満は切り捨て。

* 評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(B)外国(外貨建)公社債 銘柄別開示

銘柄			第91期末				
			利 率	額面金額	評 価 額		償還年月日
					外貨建金額	邦貨換算金額	
アメリカ			%	千米ドル	千米ドル	千円	
	国債証券	US TREASURY N/B	1.125	380	383	41,796	2022/ 2 /28
	普通社債券 (含む投資法人債券)	CENTRAL NIPPON EXPRESSWY	2.293	400	400	43,634	2021/ 4 /23
小 計						85,430	
カナダ				千カナダドル	千カナダドル		
	地方債証券	ONTARIO (PROVINCE OF) PROVINCE OF QUEBEC	3.15 3.5	500 2,500	517 2,634	45,008 229,197	2022/ 6 /2 2022/12/ 1
小 計						274,205	
ノルウェー				千ノルウェークローネ	千ノルウェークローネ		
	国債証券	NORWEGIAN GOVERNMENT	2.0	3,000	3,094	39,388	2023/ 5 /24
小 計						39,388	
ユーロ				千ユーロ	千ユーロ		
スペイン	国債証券	BONOS Y OBLIG DEL ESTADO	0.05	220	220	28,583	2021/10/31
		BONOS Y OBLIG DEL ESTADO	1.6	1,900	2,055	266,072	2025/ 4 /30
		BONOS Y OBLIG DEL ESTADO	1.45	400	443	57,378	2029/ 4 /30
日本	特殊債券 (除く金融債)	JAPAN FIN ORG MUNICIPAL	0.875	1,000	1,006	130,348	2021/ 9 /22
小 計						482,383	
ポーランド				千ズロチ	千ズロチ		
	国債証券	POLAND GOVERNMENT BOND	—	3,000	3,003	84,101	2021/ 5 /25
小 計						84,101	
マレーシア				千リンギ	千リンギ		
	国債証券	MALAYSIAN GOVERNMENT	4.16	1,700	1,712	45,335	2021/ 7 /15
		MALAYSIAN GOVERNMENT	4.837	1,500	1,634	43,277	2025/ 7 /15
小 計						88,612	
オーストラリア				千豪ドル	千豪ドル		
	特殊債券 (除く金融債)	EUROPEAN INVESTMENT BANK	1.45	1,500	1,542	129,788	2024/ 1 /25
		KFW	2.9	1,000	1,032	86,856	2022/ 6 /6
小 計						216,644	
メキシコ				千メキシコペソ	千メキシコペソ		
	国債証券	MEX BONOS DESARR FIX RT	6.5	8,000	8,034	42,343	2021/ 6 /10
小 計						42,343	
合 計						1,313,110	

* 邦貨換算金額は、第91期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

* 額面・評価額の単位未満は切り捨て。

○投資信託財産の構成

(2021年3月22日現在)

項 目	第91期末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
公社債	3,320,600	80.1
コール・ローン等、その他	823,335	19.9
投資信託財産総額	4,143,935	100.0

*金額の単位未満は切り捨て。

*第91期末における外貨建て純資産（1,514,793千円）の投資信託財産総額（4,143,935千円）に対する比率は36.6%です。

*外貨建て資産は、第91期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。1米ドル=108.91円、1カナダドル=87.00円、1英ポンド=150.69円、1スウェーデンクローナ=12.72円、1ノルウェークローネ=12.73円、1デンマーククローネ=17.41円、1ユーロ=129.46円、1ズロチ=28.00円、1シンガポールドル=81.05円、1リンギ=26.47円、1豪ドル=84.14円、1メキシコペソ=5.27円。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	第90期末	第91期末
	2020年12月21日現在	2021年3月22日現在
	円	円
(A) 資産	5,584,459,576	5,618,356,774
コール・ローン等	1,017,264,417	803,156,828
公社債(評価額)	3,144,172,206	3,320,600,426
未収入金	1,415,490,288	1,481,794,068
未収利息	6,384,156	11,392,421
前払費用	700,205	788,243
その他未収収益	448,304	624,788
(B) 負債	1,427,970,574	1,489,517,883
未払金	1,406,848,500	1,474,421,200
未払収益分配金	5,111,887	5,117,549
未払解約金	8,476,295	2,301,075
未払信託報酬	7,510,987	7,654,914
未払利息	518	327
その他未払費用	22,387	22,818
(C) 純資産総額(A－B)	4,156,489,002	4,128,838,891
元本	5,111,887,622	5,117,549,878
次期繰越損益金	△ 955,398,620	△ 988,710,987
(D) 受益権総口数	5,111,887,622口	5,117,549,878口
1万円当たり基準価額(C／D)	8,131円	8,068円

(注) 第90期首元本額は5,162,821,694円、第90～91期中追加設定元本額は174,879,122円、第90～91期中一部解約元本額は220,150,938円、1口当たり純資産額は、第90期0.8131円、第91期0.8068円です。

(注) 投資信託財産の運用の指図に係わる権限の全部又は一部を委託する為に要する費用、支払金額617,133円。

○損益の状況

項 目	第90期	第91期
	2020年9月24日～ 2020年12月21日	2020年12月22日～ 2021年3月22日
	円	円
(A) 配当等収益	8,744,014	7,404,302
受取利息	8,807,200	7,489,506
その他収益金	161,656	175,218
支払利息	△ 224,842	△ 260,422
(B) 有価証券売買損益	17,654,220	△ 26,742,998
売買益	77,424,739	75,776,157
売買損	△ 59,770,519	△ 102,519,155
(C) 信託報酬等	△ 7,659,287	△ 7,727,234
(D) 当期損益金(A+B+C)	18,738,947	△ 27,065,930
(E) 前期繰越損益金	△ 364,691,177	△ 343,426,691
(F) 追加信託差損益金	△ 604,334,503	△ 613,100,817
(配当等相当額)	(867,197,118)	(874,139,081)
(売買損益相当額)	(△1,471,531,621)	(△1,487,239,898)
(G) 計(D+E+F)	△ 950,286,733	△ 983,593,438
(H) 収益分配金	△ 5,111,887	△ 5,117,549
次期繰越損益金(G+H)	△ 955,398,620	△ 988,710,987
追加信託差損益金	△ 604,334,503	△ 613,100,817
(配当等相当額)	(867,197,118)	(874,139,081)
(売買損益相当額)	(△1,471,531,621)	(△1,487,239,898)
分配準備積立金	264,418,895	253,703,770
繰越損益金	△ 615,483,012	△ 629,313,940

* 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

* 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

* 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 分配金の計算過程(2020年9月24日～2021年3月22日)は以下の通りです。

項 目	第90期	第91期
	2020年9月24日～ 2020年12月21日	2020年12月22日～ 2021年3月22日
a. 配当等収益(経費控除後)	6,207,258円	0円
b. 有価証券売買等損益(経費控除後・繰越欠損金補填後)	0円	0円
c. 信託約款に定める収益調整金	867,197,118円	874,139,081円
d. 信託約款に定める分配準備積立金	263,323,524円	258,821,319円
e. 分配対象収益(a+b+c+d)	1,136,727,900円	1,132,960,400円
f. 分配対象収益(1万口当たり)	2,223円	2,213円
g. 分配金	5,111,887円	5,117,549円
h. 分配金(1万口当たり)	10円	10円

○分配金のお知らせ

	第90期	第91期
1 万口当たり分配金（税込み）	10円	10円

※分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合、分配金は全額普通分配金となります。

※分配前の基準価額が個別元本を上回り、分配後の基準価額が個別元本を下回る場合、分配金は個別元本を上回る部分が普通分配金、下回る部分が元本払戻金（特別分配金）となります。

※分配前の基準価額が個別元本と同額または下回る場合、分配金は全額元本払戻金（特別分配金）となります。

○お知らせ

該当事項はございません。